

2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2020年1月28日

上場会社名 総合メディカルホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9277 URL https://www.sogo-medical-hd.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 坂本 賢治
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 井上 修 (TEL) 092-713-7091
 四半期報告書提出予定日 2020年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	121,971	14.7	3,920	18.6	4,062	17.3	2,138	12.7
2019年3月期第3四半期	106,368	—	3,305	—	3,463	—	1,898	—

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 2,148百万円(24.8%) 2019年3月期第3四半期 1,722百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	71.45	—
2019年3月期第3四半期	63.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	106,817	40,029	37.2
2019年3月期	93,560	38,669	41.0

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 39,693百万円 2019年3月期 38,370百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	13.75	13.75
2020年3月期	—	13.75	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	13.75	27.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は2018年10月1日に単独株式移転により設立されたため、前第2四半期までの実績はありません。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	165,313	14.3	6,367	17.6	6,510	16.1	3,672	13.1	122.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	30,680,312株	2019年3月期	30,680,312株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	745,489株	2019年3月期	745,545株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	29,934,802株	2019年3月期3Q	29,934,666株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。なお、実績の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信（添付資料）5ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

	2019年3月期 第3四半期	利益率	2020年3月期 第3四半期	利益率	増減額	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売上高	106,368		121,971		15,602	14.7
医業支援	26,799		36,767		9,967	37.2
コンサルティング	1,727		1,695		△31	△1.8
レンタル	5,715		5,871		155	2.7
リース・割賦	7,231		8,917		1,685	23.3
院内売店	7,194		8,041		847	11.8
医療アウトソース	—		7,603		7,603	—
その他	4,929		4,636		△293	△5.9
薬局	78,844		84,466		5,622	7.1
その他	724		737		12	1.8
営業利益	3,305	3.1	3,920	3.2	615	18.6
医業支援	629	2.3	463	1.3	△165	△26.3
薬局	3,184	4.0	4,366	5.2	1,181	37.1
その他	△3	—	15	2.0	18	—
調整額	(505)	—	(925)	—	△419	—
経常利益	3,463	3.3	4,062	3.3	599	17.3
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,898	1.8	2,138	1.8	240	12.7

2020年3月期は、中期経営計画「アクション2020」の最終年度として「日本型ヘルスケアビジネスの具現化」に向け、「医療モールの開発」「病院の経営支援」「価値ある薬局の創造」と、「既存事業の機能付加・強化と医療周辺事業への事業領域拡大」に取り組み、地域ヘルスケアネットワークの基盤づくりを推進しております。

当第3四半期の経営成績は、医業支援部門においては、株式会社ルフト・メディカルケアのグループ化による売上寄与やリース・割賦事業の売上増、薬局部門においては医療モール内調剤薬局の売上増や調剤薬局の新規出店効果により、売上高は121,971百万円(前年同期比14.7%増)となりました。

利益面では、薬局事業の売上増や人件費の効率化により、営業利益は3,920百万円(同18.6%増)、経常利益は4,062百万円(同17.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,138百万円(同12.7%増)となりました。

事業の種類別セグメントの業績概要は、以下のとおりであります。

① 医業支援

当第3四半期の医業支援の売上高は、株式会社ルフト・メディカルケアのグループ化による売上寄与やリース・割賦事業の売上増で36,767百万円(前年同期比37.2%増)となりました。利益面では、株式会社ルフト・メディカルケアのグループ化やコンサルティングによる寄与はありましたが、院内売店事業の出店コストや運営コスト増加の影響等により、営業利益は463百万円(同26.3%減)となりました。

ア. コンサルティング

D t o D (医業継承・医療連携・医師転職支援システム)においては、登録医師会員数が、当第3四半期末で84,487人となりました(前期末比4,700人増)。

地域の方々が住み慣れた町で、安心して暮らし続けられる医療・介護等の拠点となる医療モールの開発においては、当第3四半期末の医療モール件数は122件(2020年1月28日時点 124件)となりました(前期末比13件増)。あわせて案件の積み上げも進め、ターゲット案件を含め第3四半期末の案件総数は267件となりました。

売上高は、開業支援収入やコンサルティング収入は増加しましたが、不動産賃貸収入が減少し、1,695百万円(前年同期比1.8%減)となりました。

イ. レンタル

テレビレンタル等の新規受注の増加により、商品売上(転レンタル)が増加し、売上高は5,871百万円(前年同期比2.7%増)となりました。

ウ. リース・割賦

医療モール開発における医療機器の新規設置や、消費税増税前の医療機器入れ替えなどの需要増により、売上高は8,917百万円(同23.3%増)となりました。

エ. 院内売店

当第3四半期に新規に病院内売店を12店舗出店、レストラン・カフェを6店舗出店した結果、当第3四半期末で、病院内売店は98店舗、レストラン・カフェは67店舗となり、売上高は8,041百万円(前年同期比11.8%増)となりました。

オ. 医療アウトソース

2019年5月にグループ化(100%株式譲受)した株式会社ルフト・メディカルケア(人材サービス事業)の売上高は7,603百万円となりました。

同社は、医療・介護分野に専門特化したアウトソーシングのリーディングカンパニーとして、病床400床以上の大規模病院やグループ病院を中心とした全国約700の医療機関向けに、人材派遣を主軸とした人材サービス事業を展開しております。同社が提供する人材サービスにより、医師・看護師等の専門職が担う多種多様な非専門業務をタスクシフト・タスクシェアしていくことで、院内業務の効率化、医療従事者の働き方改革に大きく貢献しております。

カ. その他

売上高は4,636百万円(前年同期比5.9%減)となりました。

② 薬局

「価値ある薬局の創造」をテーマに地域から選ばれる薬局「みんなの健康ステーション」を目指し、かかりつけ薬剤師・薬局をベースとした高度な薬学管理ニーズに対応するための専門薬剤師の育成や健

康サポート薬局拡大に向けた取り組みを推進しております。

健康サポート薬局の取り組みでは、健康サポート薬局の認定数が、当第3四半期末で155店となりました（前期比27店増）。

調剤薬局の店舗数は、当第3四半期に23店舗（医療モール等による出店13店舗、株式譲受による出店9店舗、事業譲受による出店1店舗を含む）を出店した結果、当第3四半期末で719店舗となりました。

以上の結果、当第3四半期の薬局の売上高は、医療モール内調剤薬局の売上増や「みんなの健康ステーション」としての各種取り組み、M&Aを含む新規出店効果により、84,466百万円（前年同期比7.1%増）となりました。営業利益は売上増や人件費の効率化により4,366百万円（同37.1%増）となりました。

③ その他

売上高は737百万円（前年同期比1.8%増）となり、営業利益は15百万円（前年同期は3百万円の営業損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

(単位：百万円)

	2019年3月期末	2020年3月期 第3四半期末	増減
総資産	93,560	106,817	13,256
うち、現金及び預金	10,883	15,246	4,363
負債	54,890	66,787	11,896
うち、有利子負債 (注) 1	26,616	36,538	9,922
純資産	38,669	40,029	1,359
自己資本比率 (%)	41.0	37.2	△3.9
ネットD/Eレシオ (倍) (注) 2	0.41	0.54	0.13

(注) 1 有利子負債は貸借対照表に計上したリース債務、割賦未払金等を含む。

2 ネットD/Eレシオ(ネット・デット・エクイティ・レシオ)の算出方法：

(有利子負債－現金及び預金) ÷ 自己資本

当期末の総資産は、前期末比13,256百万円増加の106,817百万円となりました。流動資産は、前期末比7,557百万円増加の54,658百万円となりました。これは、現金及び預金が4,363百万円、たな卸資産が1,397百万円増加したことが主な要因であります。固定資産は、前期末比5,698百万円増加の52,158百万円となりました。これは、のれんが4,789百万円増加したことが主な要因であります。

負債は、前期末比11,896百万円増加の66,787百万円となりました。流動負債は、前期末比9,624百万円増加の42,213百万円となりました。これは、短期借入金が7,452百万円、支払手形及び買掛金が863百万円増加したことが主な要因であります。固定負債は、前期末比2,272百万円増加の24,573百万円となりました。これは、長期借入金が2,709百万円増加したことが主な要因であります。なお、有利子負債(リース債務、割賦未払金等を含む。)は、前期末比9,922百万円増加し36,538百万円となり、有利子負債から現金及び預金を差し引いた金額を自己資本で割ったネットD/Eレシオは、前期末比0.13ポイント増の0.54倍となりました。

純資産は、前期末比1,359百万円増加し40,029百万円となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により2,138百万円増加し、配当金の支払いにより823百万円減少したことが主な要因であります。

以上の結果、自己資本比率は前期末比3.9ポイント減の37.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年4月23日に発表した2020年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,883	15,246
受取手形及び売掛金	21,138	21,700
割賦債権	4,408	4,712
リース投資資産	1,448	1,879
たな卸資産	6,542	7,940
その他	2,729	3,242
貸倒引当金	△51	△64
流動資産合計	47,100	54,658
固定資産		
有形固定資産		
貸貸資産(純額)	6,821	6,997
建物及び構築物(純額)	13,155	13,110
その他(純額)	7,248	7,848
有形固定資産合計	27,225	27,956
無形固定資産		
のれん	11,633	16,422
その他	1,241	1,284
無形固定資産合計	12,874	17,706
投資その他の資産	6,360	6,495
固定資産合計	46,460	52,158
資産合計	93,560	106,817
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,819	20,683
短期借入金	133	7,586
1年内償還予定の社債	44	195
1年内返済予定の長期借入金	5,112	5,437
リース債務	175	172
未払法人税等	1,053	465
その他	6,250	7,673
流動負債合計	32,589	42,213
固定負債		
社債	215	530
長期借入金	15,792	18,502
リース債務	902	763
長期割賦未払金	3,090	2,301
その他	2,299	2,476
固定負債合計	22,300	24,573
負債合計	54,890	66,787

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	38	38
利益剰余金	29,819	31,134
自己株式	△1,878	△1,878
株主資本合計	37,978	39,294
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	392	398
その他の包括利益累計額合計	392	398
非支配株主持分	298	336
純資産合計	38,669	40,029
負債純資産合計	93,560	106,817

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (2018年4月1日から 2018年12月31日まで)	当第3四半期連結累計期間 (2019年4月1日から 2019年12月31日まで)
売上高	106,368	121,971
売上原価	90,018	102,676
売上総利益	16,349	19,294
販売費及び一般管理費	13,044	15,374
営業利益	3,305	3,920
営業外収益		
受取配当金	30	30
受取賃貸料	17	14
その他	333	379
営業外収益合計	380	424
営業外費用		
支払利息	88	121
その他	133	160
営業外費用合計	222	281
経常利益	3,463	4,062
税金等調整前四半期純利益	3,463	4,062
法人税、住民税及び事業税	1,225	1,738
法人税等調整額	323	182
法人税等合計	1,548	1,920
四半期純利益	1,914	2,142
非支配株主に帰属する四半期純利益	16	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,898	2,138

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (2018年4月1日から 2018年12月31日まで)	当第3四半期連結累計期間 (2019年4月1日から 2019年12月31日まで)
四半期純利益	1,914	2,142
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△192	6
その他の包括利益合計	△192	6
四半期包括利益	1,722	2,148
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,705	2,145
非支配株主に係る四半期包括利益	16	3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。